

進路指導だより

令和5年3月3日(金)発行
東京都立八王子特別支援学校
校長 野口 幹人
担当 支援部 瀧本 友紀子

先日、八王子西特別支援学校で事業所説明会が開催されました。2日間の説明会で、59か所もの事業所の方が来校され、それぞれの特色や仕事の内容などをブースに分かれて説明されました。本校からも希望された保護者が参加して、興味のある事業所のブースで説明を聞いたり、質問をしたり、事業所の様子を知ることができました。3月6日(月)保護者会時に、事業所のパンフレットをPTA控室前に展示いたします。御興味のある方は御覧いただき、御自由におとりください。

今回の進路指導だよりでは、小学部5年、6年、中学部1年の進路行事の様子をお伝えします。

◎小5 進路見学報告

5年生は、初めての進路学習として、学校の中でお仕事をしている人の見学をしました。最初は経営企画室の見学です。コピー機や電話がたくさんある中で、お仕事をしている企画室のみなさんの様子を静かに見学できました。次に校長室へ。自分たちで考えた質問を順番に校長先生にして、校長先生が分かりやすく回答してくれました。質問の後、きちんとお礼を言えて、立派でした。詳細は、5年生の廊下に掲示していますので、ぜひ、御覧ください。後半は、主事さんのお仕事を見学。手すりの消毒や掃除をしている様子を見学した後、主事さんのお仕事体験をしました。アルコールをかけたテーブルを拭いたり、掃除機で教室の掃除をしたり、主事さんの姿を見た直後だったので、真剣に取り組む姿が見られ、仕事を知る、やってみるという初めての進路学習の目標はしっかり達成できたと感じました。御協力いただいた皆様、ありがとうございました。

◎小6 進路見学報告

入学準備会に先立ち、6年生は中学部の見学に行きました。中学部に行くと、標準服があったり、2便の日が増えたり、授業の名前が変わったりすることを、中学部の先生から聞きました。小学部ではなかった、作業学習については、先輩たちの授業の様子を間近に見学しました。集中して、黙々と目の前の作業に取り組む先輩たちの様子に、見学する6年生もピリッとした緊張感がみられました。

後半は、実際に作業学習を体験しました。決められた色のビーズをトレーに並べて小袋に入れる工程は、何をすることが分かりやすく、みんなが集中して作業に取り組むことができました。さらに集中力が必要なビーズ通しをやりとげた児童もいました。

作業学習で大事なものは、挨拶や返事、報告がきちんとできること、と教わりました。普段の学校生活だけでなく、周囲の人と関わっていきなかで、いつでもどこでも必要なこととして、身に付けていけるといいですね。

◎中1 進路見学報告

中学部1年生は、八王子西特別支援学校の高等部へ進路見学に行きました。当日は、ビルクリーニング班、事務物流班、喫茶班が活動している日でした。生徒は3グループに分かれて、それぞれ3つの班で見学と体験をさせてもらいました。正式なテーブル拭きや、大量のプリントの仕分け、コーヒーのドリップ、様々な体験をさせてもらって、生徒たちは苦勞をしながらも楽しいと感じる時間を過ごすことができました。事後学習の中で、生徒からは、「高等部の先輩優しかった。」「正確に枚数を数えるのは大変。」「ビルクリーニング班の機械が重かった。」「高等部に行ったら頑張りたい。」など様々な感想が上がりました。

見学中、生徒が質問をした中で、「好きな作業班に入れますか?」という質問がありましたが、先輩の返答は「入れません。」でした。ですが、高等部の先輩たちは、「好きな作業班に入れないこともあります、決められた場所で頑張っています。」と、教えてくれました。また、「中学部の内に体力を付けて、いろいろな勉強を頑張ってください。」という言葉もありました。中学部の内にたくさん成長して、少しでも望む道に近付けるようにサポートしていきたいと思います。